

結成3年で 悲願達成

—南部1チーム夏季野球大会制す—

10月23日行われた夏季野球大会の決勝戦で、南部一チームが結成後3年にして、悲願の初優勝を飾りました。

8月から始まったこの大会、雨のため長丁場となっていました。決勝戦当日は、さわやかな風の中で好プレー（珍プレーも？）が続出しました。



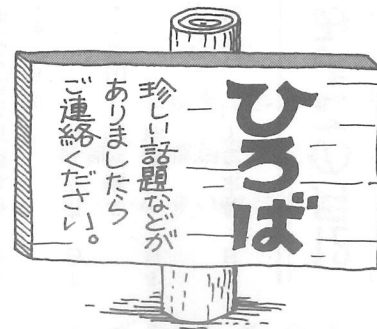
秋空に舞う南部1選手

◆大会結果

優勝 南部一
準優勝 赤とんぼ
第三位 (東町)
第三位 屋形
サニーズ
第三位 新島ハリ
ケーンズ



初めて手にした優勝旗



強い！屋形チーム

町民バレーボール大会

各チームとも年々高齢化する中で、毎年若い層を集める屋形チーム。10月23日海洋センターで行われた町民バレーボール大会では、若さとチームワークで昨年に続き連覇を成し遂げました。

優勝 11ブロック
準優勝 4ブロック
第三位 3ブロック



優勝した屋形チーム

文芸

俳句

祝ぎの宴果てて佇つ庭黄落す

宇井 芝童

塩原の河原に大根太りをり

海保 きみ

黄落の寺森閑と犬の留守

勝又やすのり

老ひの愚痴素直に聞いて菊日和

鈴木 草庵

継ぐ子なき庭にポポーの黄落す

鈴木 南知

吊草を握る一駅秋拾

戸村 静華

残り香を包み余せり秋拾

行方はじめ

形見とていつか身に添ふ秋拾

成田栄三郎

秋の川橋桁の朱色映しをり

若梅あやめ

黄落や隠岐へ御幸の昔みち

(院の庄)

(選者) 土屋 栗水

短歌

動脈硬化の甥の手術を明日とききつゝの不安に一夜ねむれず

秋葉 とく

やむ身には淋しさつゝの日もあらむ妹発明に心もやしぬ

池田 春江

みづみづし蕨萩草を抜きながら

農知らぬ嫁は歓声あげぬ

宇井 ちい

開通を祝ひし山あひの新道に狸の骸は雨に打たる

大場 和可

刈句の稲義なきて吹きゆきし台風あとの田面見て付つ

掛川 友代

逢ひたしと左手に書きし大きな字の友の絶筆画用紙の手紙

北田 ふじ

椋鳥が夕暮れの空一面に波を描きつづきわめき消ゆる

向後 泰治

栗拾ふ萩咲く里の裏山で時には童謡口ずさみつつ

斉藤 佳子

果てしなき黄河に夕日照り映えてかがやく中を吾が船すすむ

吉岡 信子

手術後の眠れぬ夫がベッドより雨降りそむと話しかけぬ

(選者) 斉藤つね子

